

タウト塾特別講座

テーマ【熱海温泉の歴史と観光・別荘、分譲地への発展】



1. 黎明期の「あたま」

熱海の温泉資源の成り立ち

[キーワード]

- ・ 熱海温泉郷、火山活動、高温泉、温泉余土、古代伊豆国、直見郷、朝見郷、阿（安）多美、続日本紀、土肥（湯河原）走り湯、走湯権現、安多美湯、大湯と間歇泉



2. 中世の「あたま」

走り湯と熱海郷に広がる温泉場の形成

[キーワード]

- ・ 戦国時代の熱海、熱海市域の状況、湯前神社の成立、今川氏の湯治、小田原合戦

3. 近世の「あたま」

大湯をめぐる社会・空間・文化

[キーワード]

- ・ 熱海村の社会と温泉、大湯と湯戸、湯戸と七湯



4. 近代の「あたま」

温泉観光地としての開発と発展

[キーワード]

- ・ 明治・大正期における温泉源と別荘・分譲地の開発
- ・ 昭和初期における温泉源と分譲地の開発
- ・ 名別荘建築を訪ねて
(起雲閣・東山荘・旧日向別邸)

5. 戦後の熱海

繁栄を支えた人・もの・組織

[キーワード]

- ・ 戦後から高度経済成長、昭和から平成、平成から令和

